

佐保川沿

多くの万葉歌にも詠まれる歴史ある佐保川に沿って、桜並木と護岸整備された水辺が特徴的な景観の地区

整備のコンセプト:

佐保川桜並木の維持と水辺の魅力向上

◆植栽景観の現状の課題

- ・県下でも有数の桜並木を誇る河川であり、良好な景観が形成されていることから、この景観の維持・向上が必要である。
- ・親水施設や桜以外の彩りも整備されているが、さらなる整備が必要である。
- ・一部、雑草が生い茂っているなど、景観的な魅力に乏しい箇所がある。

課題解決への主な対応

- ・適切な植栽管理による、将来に渡る桜並木の維持や、除草等による魅力ある水辺の動線の確保
- ・親水施設・視点場等の整備
- ・地域との協働による草花の植栽やくつろぎの環境づくり

【今後の連携方策】 市、愛護団体等との協働による桜を含めた植栽の維持管理の仕組みづくりの検討。

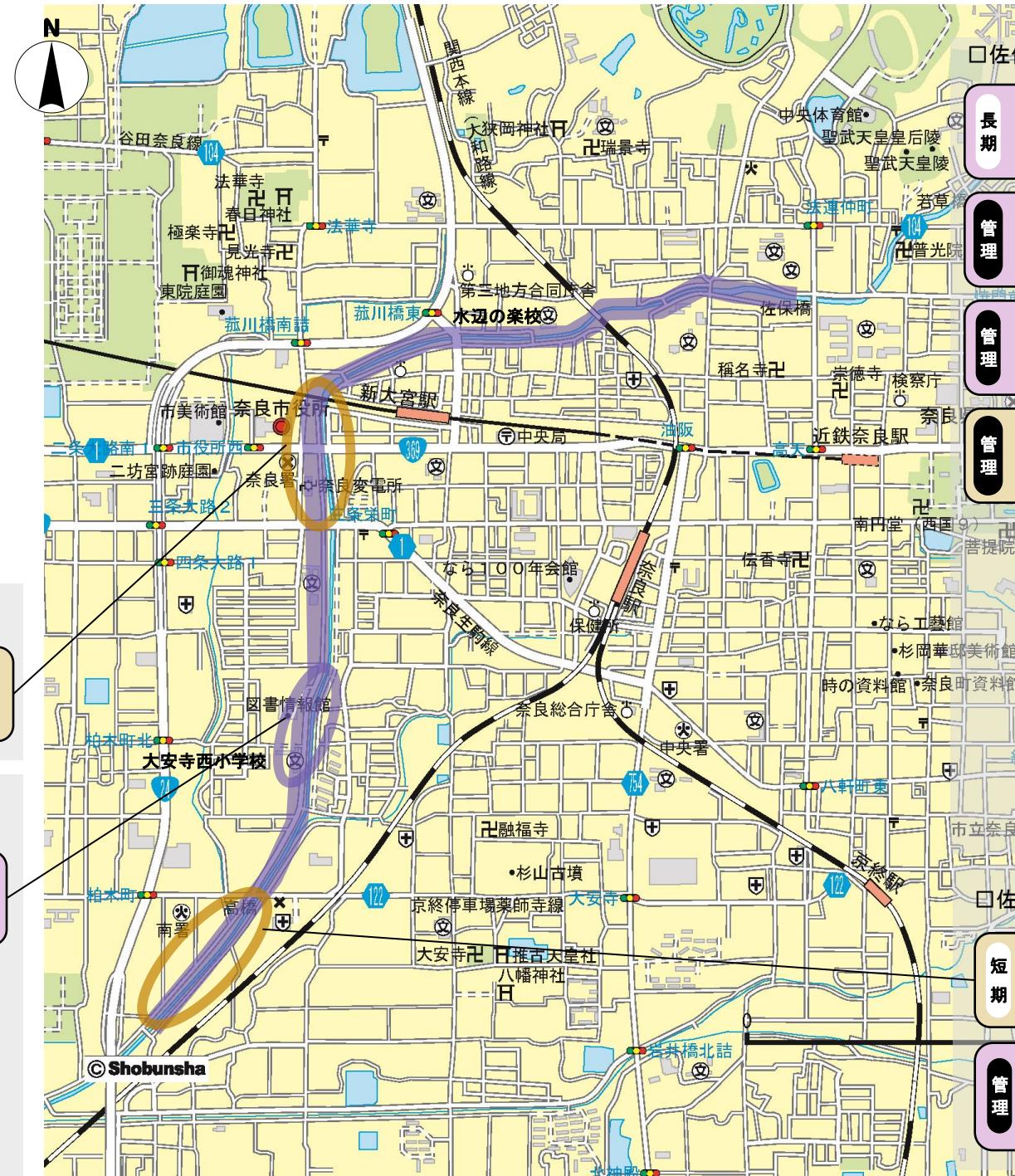
◆エリアの特徴的な景観



大安寺西小学校横の親水施設付近



水辺の楽校(佐保川小学校横)



- 長期** 景観に効果的な植栽を行い、やすらぎ空間の創出を図る
- 管理** 桜の補植、桜並木の雑草の除去や剪定等を行い、景観の魅力向上を図る
- 管理** 堤防の清掃、雑草の除去等を行い、良好な河川空間の充実を図る
- 管理** 河川の雑草の除去や桜の適正な維持管理を行い、景観の魅力向上を図る



イメージ

□佐保川沿川(大宮～法華寺地区)

短期 親水施設や、休憩施設を兼ねた視点場の整備を行い、やすらぎ空間の充実を図る

□佐保川沿川(大安寺西地区)

短期 草花の植栽を行い、都市内の貴重な憩いのオープンスペースとして充実を図る



現況写真

- 短期** 遊歩道未整備部分の整備とともに、花壇の整備もを行い、やすらぎ空間、健康づくりのできる空間の創出を図る
- 管理** 地域住民、周辺施設との協働により、適正な維持管理を行い、地域の人々が生き生きと暮らせる空間の創出を図る